

常用
医学
名词

人民卫生出版社

（北京）

常用医学名词

赵联云 等主编

高奎山 主 审

图书在版编目(CIP)数据

常用医学名词/赵联云等主编. - 北京:
学苑出版社, 1997.6
ISBN 7-80060-051-3

I. 常… II. 赵… III. 医学—名词术语
IV. R-61

中国版本图书馆 CIP 数据核字(97)第 03800 号



学苑出版社出版

北京万寿路西街 11 号 100036

北京海子角印刷厂印刷

新华书店经销

787×1092 1/64 11 印张 227 千字

1997 年 6 月北京第 1 版

1997 年 6 月北京第 2 次印刷

印数:4000 册

定价:16.60 元

内容提要

本书根据国家教委制定的中等卫生专业学校教学大纲的要求,参考新版的本、专科教材和近几年成人高考试题而编写的。

本书共收集基础医学(7个学科)和临床医学(11个学科)共计18个学科的1190余条常用医学名词。按学科为单位排列,每个词条有简明注释,说明该名词的定义和内容。为便于查找,书末附有中文索引。可供在校医学专业学生和广大医务工作者使用。

《常用医学名词》编写人员名单

总主编 赵联云 李新华 钟兆芳

主 审 高奎山

基础医学篇

主 编 刘卫东 王祥义 王 任

副主编 武德会 梁克强 史广云

临床医学篇

主 编 孟祥庭 王传常 程雪君 党同云

孔德兰

副主编 于树珍 谢学俊 沈秀梅 万前程

何淑云 刘悦真 邢启军 方会英

编 委 师秀华 郭庆东 蒋兴弘 刘英奎

钟兆欣 祁玉敏 孙洪庆 刘淑英

周 斌 崔 梅 张 玲 李 会

丁洪武 孙晋华 李其英 任绪玲

前 言

随着医学事业的迅猛发展,新名词新概念层出不穷,同时原有的医学名词的内涵也发生了变化。作为一个医学专业学生、医务工作者,在学习、实践中掌握这些名词,对加强其医学理论基础,形成系统的医学知识框架,指导临床实践提高医疗水平有重要意义。但因医学书刊繁多,查找一个名词并非易事,为此我们编写了《常用医学名词》一书。

本书包括 18 个学科的内容。设基础医学(包括:生物学、解剖学及组织胚胎学、免疫学及微生物学、生物化学、生理学、病理学和药理学)和临床医学(包括:诊断学、内科学、外科学、妇产科学、儿科学、预防医

学、五官科学、传染病学、性病及皮肤病学、康复医学和基础护理学)两部分。收集名词共计 1190 余条。注释内容力求科学性,简明性和实用性。读者为在校医学生,在职医务人员和医学爱好者。

在本书编写过程中,得到编写人员通力合作,编者单位及出版社领导的大力支持,在此一并致谢!

1997 年 2 月

目 录

前 言	(1)
-----------	-------

基础医学篇

第一章 生物学

1.1 三磷酸腺苷	(3)
1.2 维生素	(3)
1.3 大肠杆菌	(4)
1.4 新陈代谢	(4)
1.5 物质代谢	(5)
1.6 核苷	(5)
1.7 核苷酸	(6)
1.8 染色质	(6)
1.9 染色体	(7)
1.10 减数分裂	(7)
1.11 遗传	(7)
1.12 变异	(8)

1.13	显性性状	(8)
1.14	隐性性状	(8)
1.15	等位基因	(9)
1.16	疫苗	(9)
1.17	自身免疫	(10)
1.18	补体	(10)
1.19	基因	(10)
1.20	糖类	(11)
1.21	无机盐	(12)
1.22	寄生	(12)
1.23	遗传学	(13)
1.24	原生质	(13)
1.25	有丝分裂	(14)
1.26	胚胎发育	(14)
1.27	胚后发育	(15)
1.28	核型	(15)
1.29	X 染色质	(15)
1.30	Y 染色质	(16)
1.31	近亲配婚	(16)
1.32	复等位基因	(17)

1.33	常染色体显性遗传	(17)
1.34	常染色体隐性遗传	(18)
1.35	X 连锁显性遗传	(18)
1.36	X 连锁隐性遗传	(19)
1.37	多基因遗传病	(19)
1.38	遗传度	(20)
1.39	单基因遗传病	(20)
1.40	缺失	(21)
1.41	倒位	(21)
1.42	产前诊断	(21)
1.43	遗传工程	(22)
1.44	遗传咨询	(22)
1.45	生物发生律	(23)
1.46	种群	(23)
1.47	生态系	(24)
1.48	生态平衡	(24)
1.49	优生学	(24)
1.50	基因突变	(25)
1.51	细胞学说	(25)
1.52	酶	(26)

1.53	应激性	(26)
1.54	繁殖	(26)
1.55	巨人症	(27)
1.56	血友病	(27)
第二章 解剖学、组织学及胚胎学		
2.1	组织	(29)
2.2	器官	(29)
2.3	系统	(29)
2.4	解剖学姿势	(30)
2.5	内皮	(30)
2.6	间皮	(30)
2.7	微绒毛	(31)
2.8	纤毛	(31)
2.9	腺	(32)
2.10	内分泌腺	(32)
2.11	外分泌腺	(32)
2.12	骨单位	(33)
2.13	肌节	(33)
2.14	横小管	(34)
2.15	三联体	(34)

2.16	闰盘	(35)
2.17	嗜染质	(35)
2.18	突触	(35)
2.19	神经纤维	(36)
2.20	神经末梢	(36)
2.21	骨膜	(37)
2.22	骨髓	(37)
2.23	膜性骨发生	(38)
2.24	软骨性骨发生	(39)
2.25	骺软骨	(40)
2.26	关节	(40)
2.27	椎间盘	(41)
2.28	椎管	(42)
2.29	胸骨角	(42)
2.30	胸廓	(42)
2.31	肋弓	(43)
2.32	肩关节	(43)
2.33	肘关节	(44)
2.34	肘后三角	(44)
2.35	腕关节	(45)

2.36	骨盆	(45)
2.37	膝关节	(46)
2.38	足弓	(46)
2.39	翼点	(47)
2.40	鼻旁窦	(48)
2.41	颞下颌关节	(48)
2.42	颅卤	(49)
2.43	腱鞘	(50)
2.44	斜角肌间隙	(51)
2.45	腹直肌鞘	(51)
2.46	白线	(52)
2.47	上消化道	(52)
2.48	下消化道	(53)
2.49	咽峡	(53)
2.50	麦氏点	(54)
2.51	齿状线	(54)
2.52	肝门	(55)
2.53	输胆管道	(55)
2.54	肝小叶	(56)
2.55	腹膜和腹膜腔	(56)

2.56	上呼吸道	(57)
2.57	肺门与肺根	(57)
2.58	胸膜腔和肋膈隐窝	(58)
2.59	肺小叶	(59)
2.60	肺泡隔	(59)
2.61	气血屏障	(60)
2.62	纵隔	(60)
2.63	肾门、肾蒂和肾区	(60)
2.64	肾单位	(61)
2.65	滤过屏障	(61)
2.66	膀胱三角	(62)
2.67	精索	(62)
2.68	鞘膜腔	(63)
2.69	前倾 前屈	(63)
2.70	血液循环	(64)
2.71	动脉	(64)
2.72	静脉	(65)
2.73	微循环	(65)
2.74	动脉韧带	(66)
2.75	面部危险三角	(66)

2.76	乳糜池	(66)
2.77	巩膜静脉窦	(67)
2.78	黄斑	(67)
2.79	结膜	(68)
2.80	咽鼓管	(68)
2.81	灰质	(69)
2.82	白质	(69)
2.83	神经	(70)
2.84	纤维束	(70)
2.85	基底核	(71)
2.86	内囊	(71)
2.87	硬膜外隙	(72)
2.88	蛛网膜下腔	(72)
2.89	硬脑膜窦	(73)
2.90	血脑屏障	(73)
2.91	上、下运动神经元	(74)
2.92	自主神经	(75)
2.93	激素	(75)
2.94	嗜铬细胞	(75)
2.95	受精	(76)

2.96	卵裂	(76)
2.97	植入	(77)
2.98	胚盘	(77)
2.99	羊膜腔	(78)
2.100	胎盘	(78)
2.101	胎盘屏障	(78)
2.102	动脉导管	(79)

第三章 免疫学及病原微生物学

3.1	免疫	(81)
3.2	免疫器官	(82)
3.3	免疫细胞	(82)
3.4	免疫球蛋白	(83)
3.5	抗体	(84)
3.6	变态反应	(84)
3.7	I 型变态反应	(85)
3.8	II 型变态反应	(85)
3.9	III 型变态反应	(86)
3.10	IV 型变态反应	(86)
3.11	人工自动免疫	(87)
3.12	人工被动免疫	(87)

3.13	抗原	(88)
3.14	完全抗原	(88)
3.15	半抗原	(89)
3.16	类毒素	(89)
3.17	抗毒素	(89)
3.18	凝集反应	(90)
3.19	沉淀反应	(90)
3.20	锡克试验	(91)
3.21	微生物	(91)
3.22	细菌	(92)
3.23	革兰氏染色	(92)
3.24	芽胞	(93)
3.25	荚膜	(93)
3.26	鞭毛	(94)
3.27	菌毛	(94)
3.28	培养基	(95)
3.29	正常菌群	(96)
3.30	菌群失调	(96)
3.31	医院内感染	(97)
3.32	隐性感染	(97)